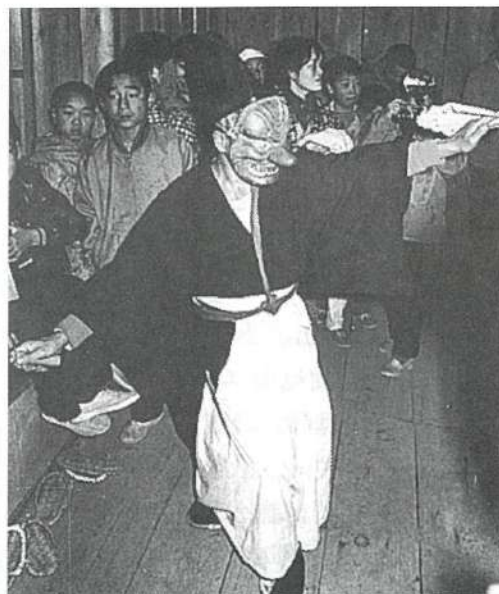


伊那民俗

第 139 号

柳田國男記念伊那民俗学研究所

目次	・飯田の焼肉の歩みと現在（宮下英美）……………	2
	・報告 第7回伊那民俗研究集会（小谷直之）……………	5
	・報告 下久堅地区巡見（今井 啓）……………	6
	・研究所トピックス……………	7
	・表紙写真解説（近藤大知）……………	7



朝日天伯 須沢には遠山川の西岸に「朝日天伯」（西の天伯）、東岸に「夕日天伯」（東の天伯）が祀られている。霜月祭では両者をかたどった面が登場し、対になって舞を舞った。



須沢の霜月祭（故野牧治氏撮影、昭和50年頃） 須沢の霜月祭（現飯田市南信濃）は、現在は休止しているが、かつては12月16日に集落内の宇佐八幡神社で開催されていた。写真は、須沢の霜月祭における「四面（柿之久保山の神）」が、村人たちの「ヨッセ」の掛け声に合わせて神社内を飛び跳ねる場面であり、昭和50年頃の撮影と推測される。四面は祭りの会場が盛り上がる場面の一つであり、写真に写る村人たちの表情からは霜月祭が地域に暮らす人びとの大きな楽しみであったことが伝わる。（近藤大知）

研究所部会活動案内

1. 柳田国男研究会

原則として毎月第2土曜日の10:00~12:00、柳田館で開催。『先祖の話』を読み合わせ。

2. 伊那近代思想史研究会

原則として毎月第3土曜日の10:00~12:00、柳田館で開催。『森本州平日記』昭和7年分を読み進めます。

3. 民俗調査部会

来年度からの飯田市下久堅地区での調査に向け、事前学習を行っています。調査に参加していただける方はメールなどでご連絡ください。

事務局だより

◇通常例会

1月18日(土)「新野の雪祭と春日若宮のおん祭」

発表者: 櫻井弘人

3月22日(土)

「大島山瑠璃寺の獅子舞の保存継承」

発表者: 佐々木清氏(大島山獅子舞保存会)

※いずれも会場は柳田館、15:00~、参加費無料。

◇特別例会(民俗学講座)「節供」とはなにか」

日時: 2月22日(土) 15:00~17:00

講師: 小川直之所長

会場: 柳田館 資料代: 500円

◇交流会の開催

例会・特別例会に先立つ14:30から、会員の親睦や情報交換のための交流会を行います。ぜひお気軽にご参加ください。

◇法人登記完了報告

所報137号で「一般社団法人 柳田国男記念伊那民俗学研究所」が設立され、総会で定款などが承認されたことを報告しました。これをうけて、このたび法人登記が完了したことをお知らせします。登記上は法人所在地を飯田市上郷黒田に置きましたが、研究所の活動は従来通り飯田市美術博物館の柳田館で行いますので、郵便物などの送付は美博の住所宛にお願いします。所報や『伊那民俗研究』などの会員配布、例会、研究集会、会費などもこれまでと同じです。今後は、法人格取得によるメリットを生かした活動に取り組みます。

◇会費納入のお願い

2024年度の会費(3000円)が未納の方に振込用紙を同封しますので納入をお願いします。

飯田市美術博物館だより

◇文化トピック展示「生誕150年 仏師井出嘉汕の眼と技」

会期: 12月21日(土)~令和7年3月2日(日)

会場: 美術博物館文化展示室

◇文化講座「飯田城下の仏師井出家とその作品」

講師: 織田顕行氏(本館学芸員)

日時: 12月22日(日) 13:30~15:00

定員: 60名(要申込)

◇びはくスタッフの研究活動紹介2025

美術博物館職員、および本館と関連する団体や研究者の皆さんの調査研究活動の内容を紹介します。美術博物館ロビー。3月開催予定。

その他関連事業

◇第3回南信州民俗芸能フェスティバル

「信州の三番叟—祝福と祈りの芸能—」

主催: 南信州民俗芸能継承推進協議会、信州アーツカウンシル、長野県

日時: 令和7年1月26日(日) 10時開場、10:20開演、15:30閉会

会場: 飯田市鼎文化センター

内容: 大鹿歌舞伎、伊那の人形芝居四座、湯原神社(佐久市)の式三番、親沢(小海町)の人形三番叟など県内に伝わる「三番叟」の上演と講演・解説などが行われます。

※詳細は南信州民俗芸能ナビ(Webサイト)などでご確認ください。

◇『伊那』2025年1月・民俗特集号のお知らせ

伊那史学会が発行する郷土雑誌『伊那』の来年1月号は、本研究所の協力・投稿する民俗特集号です。本号は北村尚幸「大鹿歌舞伎—伊那谷に咲く地芝居の花」、櫻井弘人「三信遠の民俗と中央構造線」など4本が掲載されます。